

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

12月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「シャリンバイ バラ科」☆
常緑低木。果実はブルーベリーのようだが食用には不向き。樹皮は大島紬の染料になる。



☆「トベラ トベラ科」☆
常緑低木。果実が割れて粘着質の赤い種が出ている。枝葉はヒイラギの代わりに魔除けとして使われる。



☆「クロガネモチ モチノキ科」☆
常緑高木。樹皮は灰白色でよく目立つ。都市環境にも強く街路樹や庭木として人気がある。



☆「センリョウ センリョウ科」☆
暖地の林下に生える常緑小低木。果実は葉の上につき、マンリョウと共に正月の縁起物として使われる。



☆「マンリョウ サクラソウ科」☆
林下に生える常緑小低木。果実は葉の下に幹を囲むようにつける。江戸時代から園芸用に栽培されている。



「ツルコウジ サクラソウ科」
暖地の林下に生える常緑小低木。全体的に柔らかい毛がある。つる性の茎が地上を這い群生する。



☆「アオノクマタケラン ショウガ科」☆
湿った林下に生える常緑多年草。直径10mmほどの実をつけている。縁起物として正月飾りにも使われる。



「サルトリイバラ サルトリイバラ科」
林縁や林内に生える落葉つる性の半低木。茎に刺があり、刺と巻きひげで他物にからみついて茎を伸ばす。



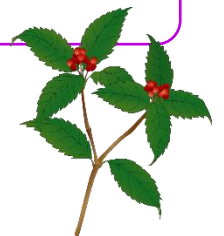
☆「ハゼノキ ウルシ科」☆
落葉高木。綺麗に紅葉しているがかぶれる事もあるので触らない。秋に熟す種子は小鳥の好物。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

年の瀬ですね！大掃除やお正月の準備で忙しい時期となりました。
ビジターセンターは、年末は12月28日（木）まで、年始は1月4日（木）から開館します。
来年も職員一同お待ちしております(^0^)/ どうぞ良いお年をお迎え下さい。

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2023年12月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

冬版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒埼灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

クロサギ
ミサゴ
ヒドリガモ
マガモ



千尋の浜

(上地の浜)

フェリーターミナル方面
通行できません



至 R42

外の取

セグロカモメ
ウミネコ

自然観察の森

上野展望台

防空監視哨

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブコウジ

ヤブツバキ

ヒサカキ

モチノキ

ヤマモモ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ツルコウジ

ヤブツバキ

ヒサカキ

シロダモ

ウバコリ

ツルコウジ

竹林

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

ハマオモト

ハマダイコン

ハマゴウ

ハマナタマメ

地玉(じこく)の浜

松尾展望広場



赤灯台



タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分

駒埼灯台

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段